

12月定例会のあらまし

12月定例会は、5日に招集され、19日までの15日間の会期で開かれました。条例制定1件、条例改正9件、補正予算6件、その他1件の17議案が提出され、いずれも原案のとおり可決しました。

また最終日には、意見書3件、その他1件が追加提出され、いずれも原案のとおり可決・採択しました。

一般質問は、会期12日目（12月16日）に5人が当面する村政の問題をたしました。

条例制定・改正

農業委員が
公選制から任命制
になります

国が農政改革の成果を
上げるため、農業委員会
について見直しを行いま
した。それにより委員の
選出方法が、公選制から
農業者等による推薦また
は公募による任命制とな
ります。

農業委員の定数は20名
で新しい農業委員の任命
から適用されます。

質疑

問 村では推進委員を置
かず、農業委員の定数
も現在と同じで各農家
の意見を取りまとめる
と理解してよいのか。

答 農業委員が推進委員
を兼ね、農家の方々の
ご意見を頂戴しながら
運営していきます。

（全員賛成で可決）

新平成一時避難所 完成

新平成一時避難所が2
月に完成し、3月から避
難所として使用可能にな
ります。



新平成一時避難所

平成29年3月1日から
施行。

（全員賛成で可決）

より明確に条文整理

行政不服審査法に関す
る固定資産の審査申し出
の期間で、3カ月を適用
する場合をより詳しく条
文を整理しました。

（全員賛成で可決）

三役及び議員の 期末手当アップ

法律の改正に伴い、村
長・副村長・教育長・議
会議員の期末手当の支給
率を引き上げます。

年間の支給月数を0・
1月分引き上げ、合計支
給月数は3・25月にな
ります。

討 論

反対…橋本 渉議員

議員の期末手当アップ
は、経済が厳しく貧困家
庭が多くなっている状況
のもと、議員が自らの歳
費を上げるという点で反
対する。

賛成…上田光彦議員

特別職の国家公務員の
給与が改正されることに
伴い、国の職員との均衡
を図るために必要なため、
賛成する。

三役（全員賛成で可決）
議員（賛成多数で可決）

職員、勤勉手当アップ

人事院勧告による法律
の改正に伴い、一般職の
職員の勤勉手当を0・1
月分引き上げ、また、民
間給与との差を埋めるた
め、若年層に重点を置き
ながら給与表の水準を引
き上げる等します。

（全員賛成で可決）

交通事故の 損害賠償額決定

村職員の公務中の事故
による、相手方所有の物
件に係る損害賠償額が決
定しました。

- ① 71万1216円
- ② 46万2591円

なお、当該賠償金は保
険会社から支払われます。

一般会計(第4号)の主な内容

歳入	・保育所等整備交付金.....	1312万円増額
	・社会資本整備総合交付金.....	5660万円増額
	・財政調整基金繰入金.....	4792万円減額
歳出	・情報システム機器管理事業.....	821万円増額
	・臨時福祉給付金給付事業.....	777万円増額
	・社会体育施設管理事務事業.....	585万円増額
(全員賛成で可決)		

平成28年度補正予算

12月定例会 補正予算一覧

会 計 名		補 正 額	補正後の額
一 般 会 計	(第4号)	2,960万4千円	57億888万2千円
国 民 健 康 保 険	(第3号)	2,319万4千円	6億2,184万2千円
農業集落排水処理施設事業	(第3号)	96万2千円	4億3,522万4千円
土 地 取 得	(第2号)	689万円	1,819万1千円
介護保険	(第3号)	(保険事業勘定)	579万1千円
宅 地 造 成 事 業	(第2号)	△637万7千円	3億1,930万8千円

特別会計

平成28年度の交付金の額の決定や執行見込による補正。

(全て全員賛成で可決)

薬局での購入薬で所得控除

個人村民税について、その年中に支払ったスイッチOTC薬の購入費用について所得控除を受けられるようになる等、村税条例が改正されました。

質 疑

問 今回の改正には多くの内容があるが、住民にとって増税になるのか。

答 住民にとって増税とはならないと考えています。

(全員賛成で可決)

国保税算定が見直し

スイッチOTC薬とは医療用から一般用に切り替えた(「スイッチした」ということから、「スイッチOTC」と呼ばれています。全ての薬が対象になるわけではありません。対象になる医薬品は厚生労働省のホームページから確認できます。

道路占用料が値上げ

所得税法等の一部改正により、特例適用利子・特例適用配当等が村民税の総所得金額に含められたため、国民健康保険税の算定にも含められます。

占用料は民間における地価水準等を勘案して算定されており、県の占用料条例が一部改正されたため、県条例に合わせて額を定めました。

(全員賛成で可決)

(全員賛成で可決)

国・県へ意見書

今定例会で提出された意見書は次のとおりです。

◎介護保険制度の改善を求める意見書

提出者 渡邊一弘
(全員賛成で採択)

提出先

衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・財務大臣・総務大臣・厚生労働大臣

◎国の私学助成の増額と拡充に関する意見書

提出者 伊藤秀樹
(全員賛成で採択)

提出先

内閣総理大臣・財務大臣・文部科学大臣・総務大臣

◎愛知県の私学助成の増額と拡充に関する意見書

提出者 井田晴己
(全員賛成で採択)

提出先

愛知県知事